農林水産大臣賞受賞

～手杵まつりと田舎の原風景～

受賞団体　**若狭小浜民宿推進協議会**

（福井県小浜市）

■　奈良時代の天平元年（757年）の二月、矢代の海岸に漂着した唐船に乗っていた王女と女官らは磯辺におりて藻などで飢えを凌いだ。それを発見した村人達は食糧等を与えて介抱したが、船に積み込まれていた金銀財宝に目を奪われ、一行を襲撃して略奪した。するとやがて村人達の間に悪病がはやり作物はできず、村は絶滅の危機に見舞われ、天罰を恐れた村人は本堂を建立して観音像を安置。毎年４月３日に執り行われる「手杵まつり」ではその霊を慰めている。

＊ 白地図Ken Mapの地図画像を編集